

特別支援学校の 特別支援教育コーディネーターについて

岡山市障害者自立支援協議会教育部会

令和5年11月作成

特別支援教育コーディネーターの役割（例）

校内支援

主に、学校内の児童生徒や保護者の方への支援方法について、担任や関係機関等と連携しながら方策の検討・実践を行います。

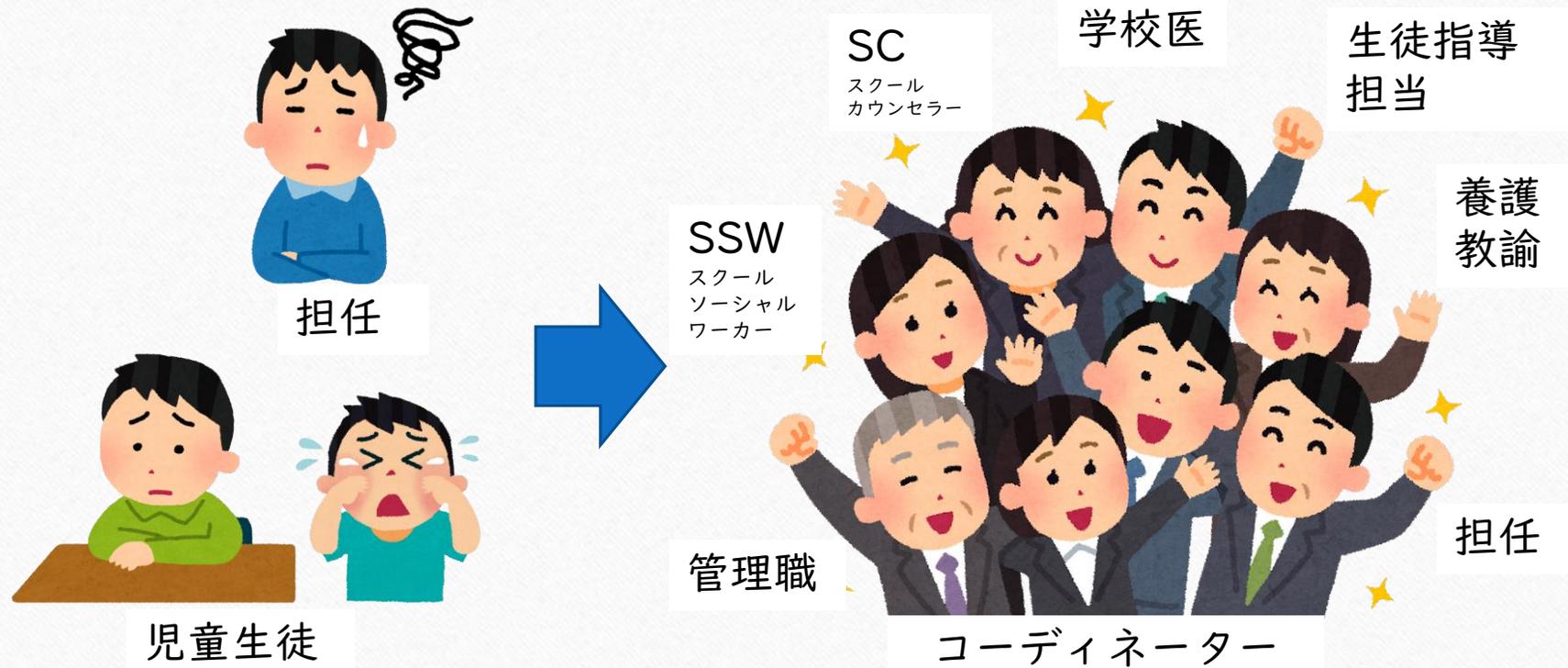
校外支援

支援対象エリアにある学校園の先生方や保護者の方の相談を伺い、実際に現地に出向いたり、研修会や教育相談を行ったりします。

校内支援

校内支援の充実

校内の児童生徒、担任のニーズに応じ、校内で関係している教師と連携して適切な支援を行えるようにします。



校内支援

保護者からの相談窓口

保護者の方の相談窓口となります。
相談内容に応じて、必要な支援を一緒に考えます。



校外支援

校外の関係機関との連絡調整

校外の関係機関の窓口となり、必要な情報を集めたり、連絡・調整をしたりします。またケース会の運営に参画します。



<関係機関の窓口>

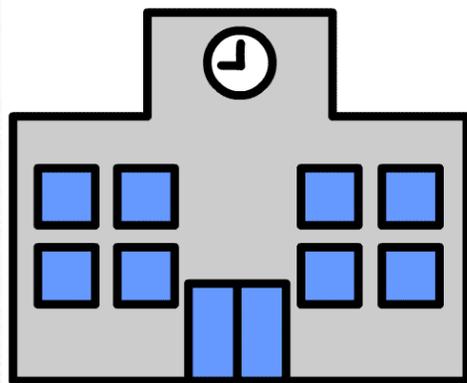


<ケース会の運営>

校外支援

支援対象エリアにある学校園の先生方や
保護者の方の相談対応

ご相談いただいた学校園に訪問し、お子さんに対する支援方法、
学習場面における指導方法等について、一緒に考えます。



保育園、幼稚園、こども園
小学校、中学校、高等学校への訪問



教育相談